

9月末組織人数
4,842人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三



組織拡大の現況について話された勝野圭司書記長

全建総連
北海道・東北地方協議会
第65回定期大会

拡大は訪問を重視

新たなチャレンジが必要

9月25日、26日の2日間、秋田市にて全国建設労働組合総連合（全建総連）北海道・東北地方協議会（北東地協）の第65回定期大会が開催されました。参加者は116名
北東地協の高橋清一郎
会長（岩手県連会長）はあいさつの中で、「一年を振り返って能登の地震、秋田や山形の豪雨など災害が多かった。仮設住宅は能登で630棟、山形で36棟。北東地協からも多くの仲間が協力して下さい。感謝申し上げます。」
役員改選では新会長に三浦武徳氏（青森）が選任され、高橋清一郎氏は引き続き全建総連の副中央執行委員長に推薦されることが決まりました。功労者表彰には春の褒章で双光旭日章を受章された佐々木章氏（岩手）が表彰されました。
質疑応答では岩手の女ヶ



質問をする女ヶ澤三男さん

澤三男技術対策部長（盛岡）から中央の組織拡大の現況についての質問に対し、全建総連の勝野圭司書記長が「北東では建設従事者を分母にした組織割合が1/2程度。その分母の中にはハウスメーカーや大手も含まれる。今後は拡大の視野を広くしていかねばならない。拡大行動は訪問活動を重視している。今までとは違う対象者に目を向けていく新たなチャレンジが必要になる」とい

私はこの役員です

宮古建設組合
書記

三浦 哲治さん

建築大工



- Q1、現在の仕事を選んだ理由を教えてください。
- ・父が大工をしていて、その姿を幼い頃から見ていた事、ものづくりが好きだったからこの仕事を選びました。
- Q2、組合加入のきっかけを教えてください。
- ・働いている会社の社長から勧められて組合に加入しました。組合加入後は色々な職人さんとおつきあいが出来て良かったと思っています。

と驚きの報告もありました。2日目は各科会の報告で閉会となりました。来年の北東地協定期大会は福島県で開催されます。
【県連 教宣部長 鈴木記】

きぎずな

◆私の所では、4月に種まきをして苗代にして育てます。そこから1ヶ月位してから田植えが始まります。今年は暑い日が続く、苗が伸びすぎて苦勞しました。
◆昨年は雪も少なく川の水の心配をしていましたが、なんとか間に合いました。田植えも無事終わらせる事が出来ました。気温も30度を超える日が続く、草刈や田んぼの水の管理が大変でした。
◆7月末頃には稲の穂が出揃う様になり、まわりの人達も「今年は昨年よりも早く稲刈作業が始まる様だ」と話をしていました。また米の価格も上がる様だとも語っていました。
◆いつもは8月のお盆を過ぎる頃にはいくらか涼しくなってくるのですが、今年は毎日の様に暑い日が続きました。
◆そして9月初めには稲刈が始まり、数年前では考えられない早さだと痛感しました。昼間はセミ、夕方からはコオロギなどが「あついあつい」と叫んでいる様にも聞こえました。
◆今は稲刈や大工仕事で大変忙しいですが、体に合わせながら無理をしない様に働いています。
【教宣部 佐藤慶二】

私のこだわり

盛岡 齊藤勝宏さん



鳥の羽で作った毛鉤

作る事が好き

建勞いわての「私のこだわり」の原稿依頼を受けました。私自身「こだわり」があるとは思っていませんので、今回の「こだわり」は何ですか」と聞かれると、なかなか即答が出来ません。しばらく考えた結果、こだわりのなにか分かります。私がご紹介いたします。それは「作る事」です。

私は木工製作の仕事をしており、木製品ならば自分で作ります。作る事が好きなので、例えば道具を買うとそれを入れる為の箱を木で作ったりします。

「作る」つながりで、木とは関係ないですが、毛鉤（けばり）を使った釣りが好きです。30代の頃から岩手県内や隣県にヤマメなどを釣りに行き、毛鉤は自分で巻いて作っています。今は何年も巻

いていないので「巻いていた」が正しい表現かもしれません。

さてこの毛鉤ですが、釣り針の一種で動物の毛や鳥の羽などを針に巻いて虫に見せかけたもので、魚にエサである虫が水面に落ちたと誤認させて釣る方法です。作り始めた当初は、自分で毛鉤を巻くなんてとても敷居が高かったと思います。が、実際にやってみると見た目は別として意外と簡単に出れました。そこからは100個以上製作しました。それを使って実際に釣れたのかについては、みなさんのご想像にお任せします。

これからも色々と自分で作っていかうと思えます。また最近はなかなか釣りに行けないので、時間があれば毛鉤釣りを再開したいです。

まんずあべ

私の住んでいる滝沢市菓子には、田楽茶屋さんがあります。昭和40年に豆腐屋さんを創業しており、田楽茶屋さんは豆腐をメイン食材として扱っている定食の提供や惣菜の店頭販売をしています。私はここに月に1〜2度はランチでお伺いしています。今回はランチメニューの中から、豆腐ハンバーグ定食と豆腐コロッケ定食について紹介します。

ハンバーグとコロッケは、肉の変わりに豆腐を使用しています。ハンバーグはふわふわでしつかりとした食感。肉と変わった味です。コロッケはパサパサとした食感はなく、しつとりとしていてこちらも美味しいです。また付け合わせのサラダも豆腐を使っていてクリーミーで、

寄せ豆腐には風味があり「さすが豆腐屋さん」と感じさせられる味となっています。ヘルシーなのでカロリーを気にする方には良いかと思えます。豆腐を使っている為、カロリーや胸焼けが気になる年配の方や、普通になりやすい方が、美味しくもオススメの定食となっています。もちろんこの他の定食も美味しいです。

惣菜や豆腐も店舗内で売っていて、食事以外で買い物に行くのも良いかと思えます。なお店舗内の商品で私が一番オススメするのは「寄せ豆腐」で、とても美味しいのでぜひ買ってみて下さい。

菓子までちょっと遠いという方は、盛岡市の櫻山神社向かいに盛岡内丸店もあるのでそちらを利用してみてください。

【県連共済財政部 盛岡 山口 記】

さすが豆腐屋さん



豆腐ハンバーグと豆腐コロッケ定食

職人は宝

会社を定年退職して、9ヶ月が経ちます。時間が空き、何をしようか思案中に暮れる毎日です。編み物などを考え、ネットを検索してみたりして見つけたのが、着なくなったTシャツを4〜5cm幅に切り、伸ばしてヤーン（つむいだ糸）にします。ヤーンを使ってかぎ針編みの布草履と重ね折りしたクツシヨンに挑戦してみました。実際に作業をしてみると、配色による変化を楽しみながら作ることが出来ます。

年金生活が始まり、猫の額ほどの畑を耕して、今年はおウモロコシ、大根、インゲン、白菜をまきました。自家栽培の取れた野菜を味わい、健康に過ごしたいと思えます。

【北上 主婦の会 高橋 記】



作品はコチラです

9月14日から16日の3日間、愛媛県松山市において全建総連第40回青年技能競技大会が開催されました。岩手からは米澤徹さん（盛岡建設労働組合）が2年連続で参加しました。競技大会では制限時間内に作品を完成。

入賞する事は出来ませんでした。素晴らしい出来の四方転びを作り上げました。

後日、米澤さんに競技大会の感想を聞いたところ「組立て作業で失敗をしまし、終了時間ギリギリで完成しました。入選（30位以内）出来なかった事が悔しいです」と語っていました。また、年齢により今回が最後の青年技能競技大会という事について「他県連・組合の方と沢山交流が出来て良かった。得るものがとても多く良い経験に

良い経験になった

第40回青年技能競技大会

最後「今後の青年技能競技大会に参加する選手に対して「まず青年技能競技大会について知ってほしい。全国で入賞出来る様に若い内からがんばって頂きたい。今回の大会で、年齢により複数回出場の手が多数参加出来なくなり、選手層が変わります。今後は入賞の可能性も増えると思うので、何回でも挑戦してほしいです」とエールを頂きました。

【県連 鈴木（章） 記】

10・11月行事予定

- ☆10月12日 第3回 県連青年部幹事会（盛岡）
- 13日 県連青年部交流会（盛岡）
- 15日 職員研修会（盛岡）
- 17日〜18日 第338回 中建国保理事會（秋田）
- 20日 太子講（北上）
- 23〜25日 全建総連 第65回 定期大会（神奈川）
- 31日 第5回県連執行委員会（盛岡）
- ☆11月10日 県連ボウリング大会（北上）